紙をつくる工場では、エネルギーもつくってる。

廃棄物を使ったエネルギーやバイオマスエネルギーも、
それらのひとつ。「黒液」という紙をつくった後に出る
液体を再利用したり、木材片を原料にして
木質燃料をつくったりして、
工場の機械を動かす燃料にしてるんだって。

バイオマスエネルギーってなに？

植物などからつくられるエネルギー
資源で、エネルギー源として再利用
できるもののこと。

木材チップ

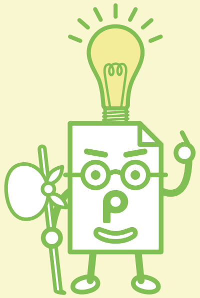
黒液
木質燃料

パルプ

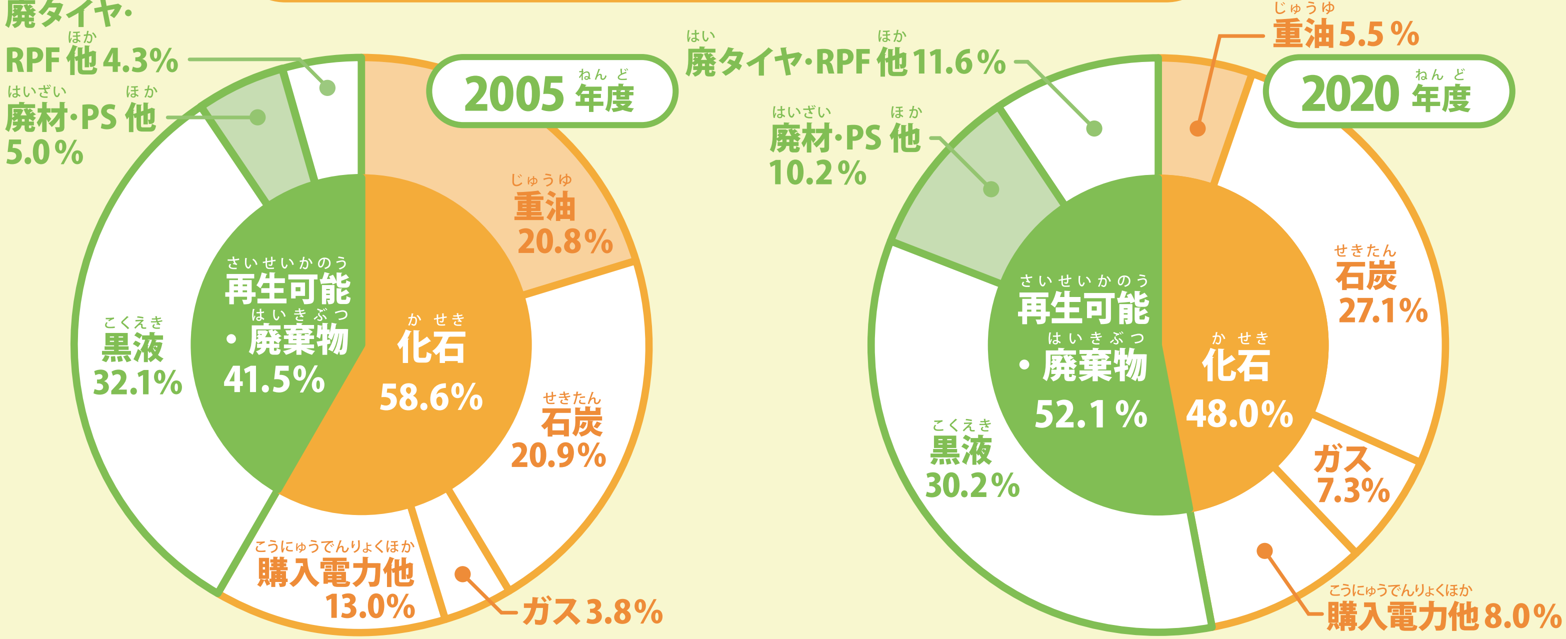
工場を動かす
エネルギーに

紙の原料に

ちなみに、紙をつくる工場では、省エネに取り組みながら、再生可能／廃棄物エネルギーの割合をふやす取り組みもしてるんだ。日本の紙づくりが、環境にやさしいエネルギーをたくさん使ってるってこと、みんな知ってた？



紙の工場で使われるエネルギーの内訳



再生可能エネルギー…太陽光や風力など自然界にある資源やバイオマスなど、資源が再生し持続的に使うことのできるエネルギーのこと。
PS…ポリスチレンと呼ばれるプラスチックのひとつ。　RPF…不純物が混ざっていないプラスチック製品などの廃棄物からつくられる固形燃料のこと。